

# 条件反射制御法 講義 4

## 条件反射制御法の基本とステージ進行 重要図

# 条件反射制御法(CRCT)の基本

## 1. 第一信号系に働きかける

1) 行動の**方向**を司る反射連鎖

2) 行動の**駆動**を司る反射

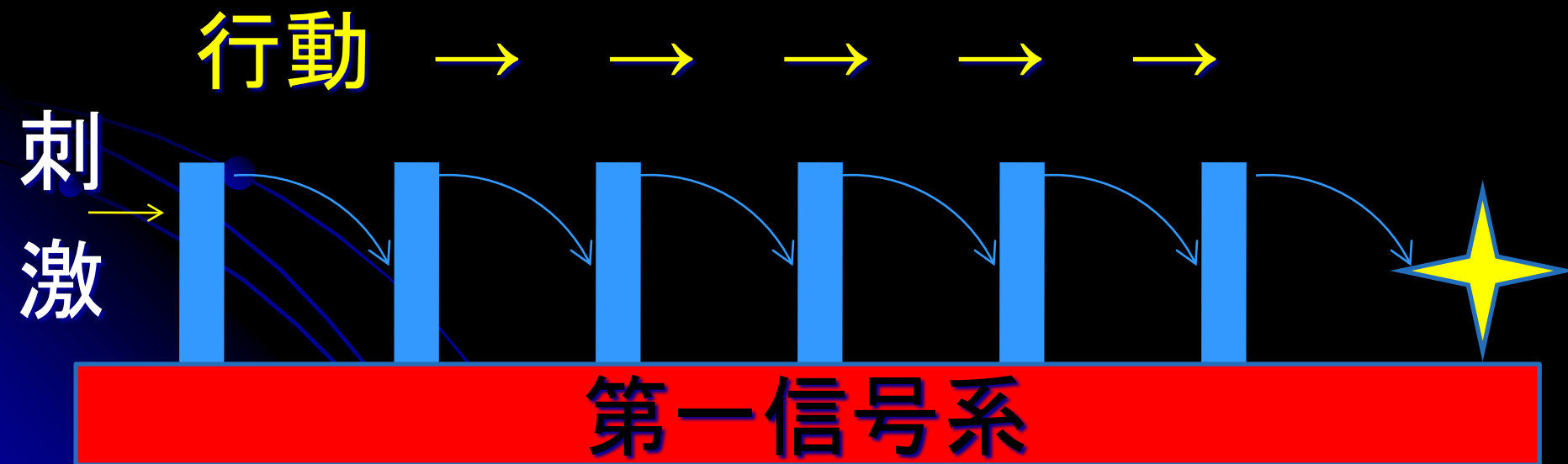
## 2. 用いる特性

生理的**失敗**行動の再現性は**低下**する

生理的**成功**行動の再現性は**上昇**する

# 第一信号系に対して

1. 標的: 1) 特定の反射連鎖  
2) 共通の高い駆動性
2. 作用: 1) とめる 2) 弱める。



# 条件反射制御法のステージ進行

1. 制御刺激stage  
方向性に作用 制御刺激

駆動性に作用

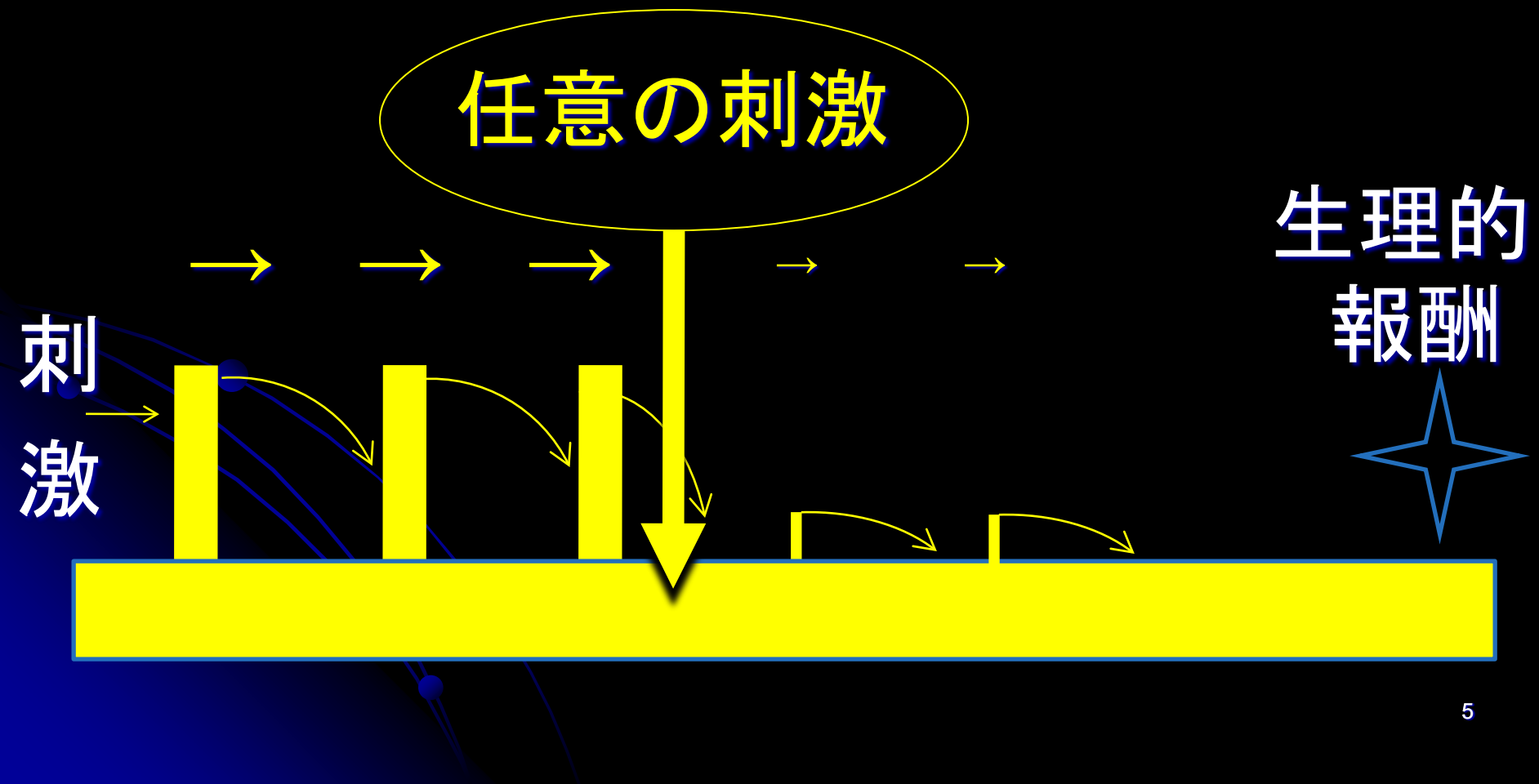
2. 疑似stage  
疑似、制御刺激

3. 想像stage  
想像、疑似、制御刺激

4. 維持stage  
想像、疑似、制御刺激

体験の書き出しと  
読み返して20単語  
書き出し

(任意の刺激+報酬なし) × 反復



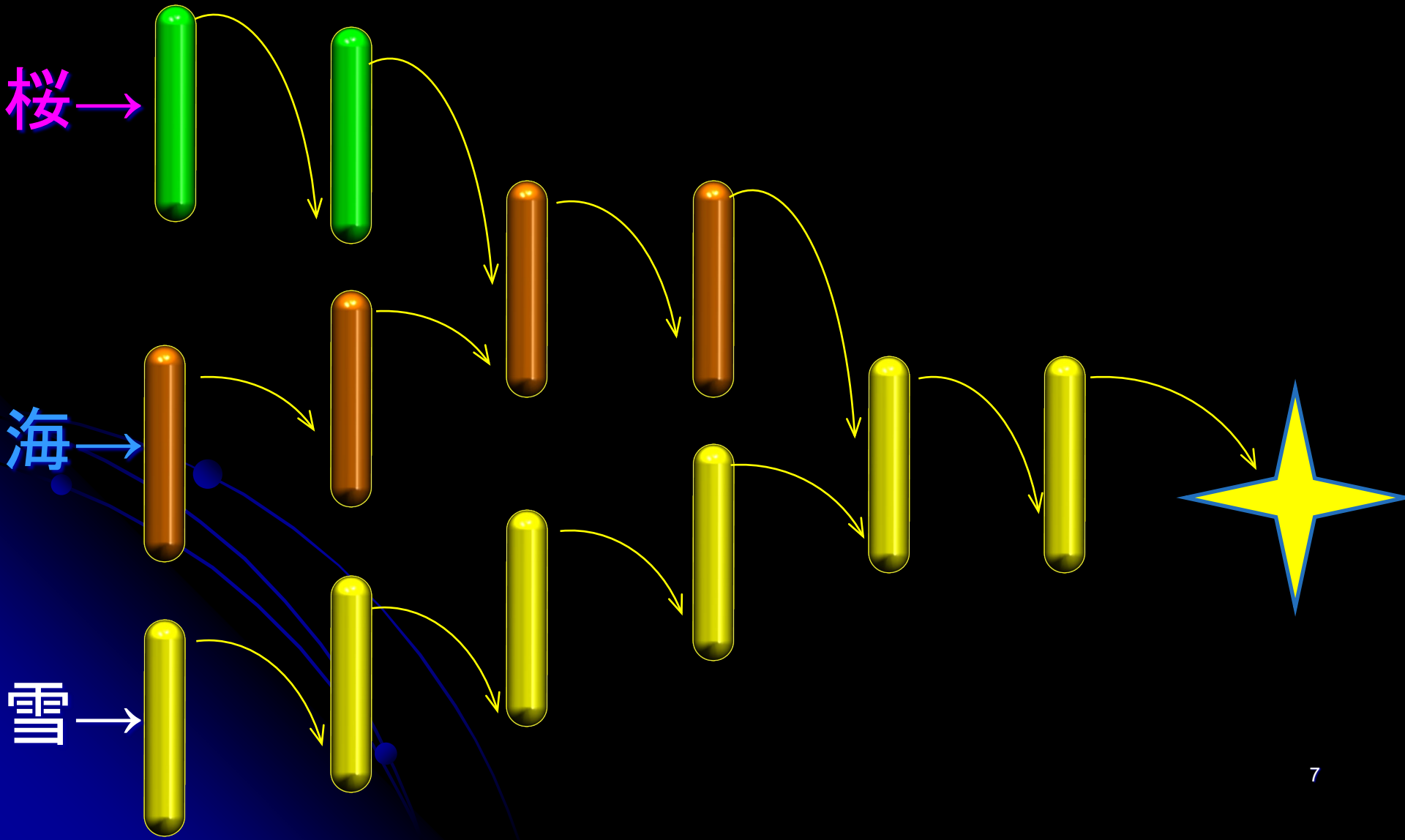
# 抑制の対象



刺激→



# 報酬獲得行動を成立させる 複数の反射連鎖



# 条件反射制御法のステージ進行

## 1. 制御刺激stage

毎日, 制御刺激20回

## 2. 疑似stage

毎日, 制御刺激5回, 疑似20回

## 3. 想像stage

毎日, 制御刺激5回, 疑似2回, 想像20回

## 4. 維持stage

毎日, 制御刺激5回, 疑似2回, 想像2回

週に1度、問題行動の描写文を読む



# 条件反射制御法のステージ進行

## 1. 制御刺激stage

良かった事の書き出し100話

## 2. 疑似stage

辛かった事の書き出し100話

## 3. 想像stage

書き出しを読み返して、出てきた人、物、

声、音、動き等を単語20個に書き出す。

## 4. 維持stage:

体験の読み返しと20単語書き出しを継続

# 第一信号系の重要な3つの特性

## 1. 世代を経て、適応してきた。

先天的な反射は進化的に変化する。

前後or並列する後天反射を抑制する。

## 2. 季節の変遷へ適応してきた。

一旦抑制されても放置されると回復する。

放置せず、維持ステージで抑制し続ける。

## 3. 育った環境へ適応してきた。

過酷な環境で育てば、過敏になる。

体験の読返と20単語書出で、抑制する。<sup>10</sup>

# 条件反射制御法の安全性

- 1) 制御刺激stage 良かった事の書き出し
- 2) 疑似stage 辛かった事の書き出し
- 3) 想像stage 体験読返と20単語書出
- 4) 維持stage 継続

## 1. 安定状態を招く刺激を開始ステージで設定

冒頭に制御刺激と良好体験の書き出しを行い、  
制御刺激と環境中刺激を、安定を招くものにする

## 2. 不安定状態を招く刺激の緩徐な増加

制御 → 疑似 → 想像

体験の書き出しは良の後に辛の順序

## 3. 治療者による予告と支持。入院や予防策設定。